

ババ語

2021年8月26日 7:25

ババ語

インド・ヨーロッパ語(特に英語)がアジアに到来した際に発生した言語。母音は日本語と同じく(aiueo)

基本的に和訳すると「私は〇〇は××だということを知っている」か「神は〇〇が××していると言っている」という文型に必ずなる。(必ず視点が一人称か神)

視点について

ξ'-神視点

主語が一人称ならば疑問文

主語が二人称、三人称なら肯定文

ζ'-自分視点

主語が一人称なら肯定文

主語が二人称なら疑問文

三人称の疑問文は**存在しない**

二人称をつかって「あなたは～が～したことを知っていますか？」と質問するしかない。

ちなみに、この言語には時制が存在しない

歩いた→到着した

歩いている→足を動かしている

歩くだろう→歩く予定を考えている

歩いたことがある→歩いた記憶、記録がある

と、このように現在の状況に合わせて言葉を変換する必要がある。

数詞(母音しか変わらない)

1 □ an

2 □ uu

3 □ ui

4 □ ou

5 □ ai

6 □□ iu

7 □□ eu

8 □□ ei

9 □□ ae

10 □□ en

11 □□ an an

12 □□ an uu

...

例文

ξ'-↑♂♂(△↓一)彼は私の家に向かっています(神は彼が私の家に向かうことを考え今実行していると言っています)

ζ'-(○®□)⊥↓(S□)私はリンゴを食べました(私はリンゴが私の食道を通っていることを知っている)

結論

ババ語の文法は以下の通りである

視点(ζかξ)'-主語 身体語 選語 名詞

動詞…身体語 選語

動詞について

身体語はこれしかない。

♂頭

⊥身体

┘┘右腕、右手、左腕、左手

┐┐左膝、左足、右膝、右足

の、3つである

動詞は体のどの部分を使ってそれが行われるかについて考えればわかる。

例えば「開ける」だと利き手を使うから身体語は┘か┘となる。

「吹く」だと口偏があるように口、つまり顔を使うから♂となる。

「壊す」これは手を使って壊した場合は┘┘、足で蹴って壊した場合は┐┐、両方の場合は2つともそれを書く。

例

┘┘┐♠右手(右腕)、左手(左腕)、右膝(右足)を使って壊す

選語

これは身体語または名詞につく単語である。例えば

□...

♂□→食べる

⊥□→消化する

┐┐□→排泄する

S□→食道(Sは道を意味する名詞)

○□→食べ物(○は手に持つことのできる物体を意味する名詞)

♠□→調理器具(♠は道具を意味する名詞)